

ふかめる

分かる快感！

# Z会ナビ

算数 理科 社会

お題

## 海外からやってきた生き物たち

スクラッチを使った  
プログラミング通信講座、  
Z会にて開講中！



Z会スクラッチ 検索

次のうち、もともとは日本に生息しておらず、人間によって海外から日本に持ち込まれた生き物を選びなさい。

- ① ブラックバス (オオクチバス)
- ② ウシガエル
- ③ アメリカザリガニ
- ④ マングース

暑い夏休み、水辺に行くと、すずしくて気持ちがいいですね。池や川でザリガニをつかまえて飼っている人もいるでしょうか。真っ赤で強そうなアメリカザリガニは、日本全国どこでも見られる、子どもたちの人気者ですね。でも、100年ほど前までは、アメリカザリガニは日本のどこにもいなかったのです。今回は、そんなもともとは日本にいなかった生き物について考えてみましょう。



イラスト・瑞木匠

### 海外からやってきた生き物たち

「外来種」や「外来生物」という言葉を聞いたことはあるでしょうか。もともとその地域にいなかったのに、人間の活動によって持ちこまれた生き物を指す言葉です。テレビ番組などで取り上げられることも多いため、なんとなく悪いやつというイメージを持っている方もいるかもしれませんが、現在、多くの外来生物が日本の生態系の中に入りこんでいます。

外来生物には、人間により意図的に持ちこまれたものや、たまたま何かと一緒にやってきたものがあります。意図的に持ちこまれたものとしては、食料として養殖しようとしていたウシガエルやその餌として持ちこまれたアメリカザリガニ、猛毒のハブをやっつけるために沖縄に持ちこまれたマングースなどが有名な例でしょうか。釣りの対象として持ちこまれたブラックバスや、ペットとして持ちこまれたアライグマなどもあります(①②③④すべて正しい)。一方、たまたま入ってきたものには、荷物などにまぎれて入ってきたセアカゴケグモや、材木と一緒に入ってきたイエシロアリなどが代表的でしょう。また、ヒアリのように、まだ日本に定着はしていないけれども、油断をすると定着しそうな生き物もあります。

こうして日本に入ってきた外来生物は、もともと日本にいた生き物を食べてしまったり、餌やすみかをうばい取ったりすることで、日本の生態系に影響を与えてしまうことが多くあるため、駆除などの対策が必要となります。

### 外来生物は強い？

外来生物は、もともと日本にいた生き物(在来生物)よりも強いというイメージを持っている人が多いのではないのでしょうか。それは間違いとはいえません。日本で問題となる外来生物は、在来生物よりも強いケースをよく見かけるからです。ではなぜ、外来生物は強いのか考えてみたことはあるでしょうか。

実は、外来生物でも弱い生き物もいます。そうした弱い外来生物も入ってきてはいるのですが、日本の環境に適応できず、増えることができません。結果として、日本で問題となることがないため、弱い外来生物は私たちの印象に残らないのです。さまざまな外来生物が日本に入ってくる中で、強く生き残り、生態系に影響を与えるものだけが印象に残るので、外来生物はすべて強いと思われてしまうのです。

一方、海外に目を向けると、日本の生き物が外来生物として問題になっていることもあります。例えば、秋の七草として知られるクズは、現地の草木や建物などを覆い尽くしてしまうため、海外では外来生物として問題視されています。また、おいしい海藻のワカメも、船によって想定外の形で運ばれることで、さまざまな地域で外来生物として生態系に影響を与えているのです。

### 拡大を防ぐために

外来生物は、それ自体が悪い生き物というわけではありません。ただし、そこにそのままいてよい生き物でもありません。

日本では、外来生物がこれ以上広がることを防ぐために、日本の生態系に大きな影響を与える外来生物を「特定外来生物」として指定し、生きたままの移動や飼育などを法律で禁止しています。しかし、一度入りこんで定着してしまった外来生物を完全に駆除するのは、かなり困難です。

ブラックバスもアメリカザリガニも、もともとそれらがすんでいた地域では在来生物で、生態系の立派な一員でした。それが人間によってほかの地域に運ばれて、そこで繁殖に大成功して数を増やしてしまうことで悪者あつかいされてしまうとは、なんともかわいそうな話ですね。

そんなかわいそうな生き物をこれ以上増やさないためにも、みなさんも一度飼育した生き物は最後まで責任を持って飼育し、けっして外ににがすことはしないようにしましょう。すてきな日本の生態系を、この先もずっと残していけるとよいですね。(Z会・鳥越賢)

！  
今回の教訓

出るくいは打たれる、ということわざの通り、外来生物としてその環境で強く生きていくことができた生き物は、悪者あつかいされてしまいます。



鳥越賢さん 2010年Z会入社。小学生向けの理科の教材編集を担当。生き物が大好きで、生き物の写真投稿サイト「日本まるごと生き物図鑑」を運営。